

がんばれ子育て

予防接種を受けましょう

対象者には、3月下旬に予防票を郵送しました。予防票と母子健康手帳を持ち、医療機関に予約のうえ、接種しましょう。接種期限を過ぎて接種した場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

※詳細はお問い合わせください。

▼麻しん・風しん混合2期

対象 保育園・幼稚園などの年長児(平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ)
接種期限 令和4年3月31日(木)まで

※麻しん(はしか)は初春から初夏にかけて流行するため、4月～6月に接種しましょう。

▼2種混合

対象 小学6年生(平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)の内、接種歴のない人
接種期限 令和4年3月31日(木)まで

▼日本脳炎2期(特例対象)

対象 18歳になる人(平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ)の内、接種歴のない人
接種期限 20歳の誕生日前日まで

※特例対象者で日本脳炎1期の接種を終えていない人は、接種期限までに1期の残りの接種を受けることができますので、2期の接種を行う前に接種しましょう。

※小学4年生(平成23年4月2日～平成24年1月生まれ)を対象にした日本脳炎2期の予防接種については、ワクチンの出荷量調整のため予防票を令和4年度に郵送予定です。

↓問合せ 健康増進課

☎274-8542

パパママ学級・育児学級

※広報折込の「保健事業のお知らせ」もあわせてご確認ください。

▼ウエルカムベビー①(パパママ学級)

日時 4月24日(土)午前9時45分～受付
午前10時～11時30分

内容 歯の話、虫歯リスク検査、食事の話、妊婦疑似体験など

▼離乳食教室(育児学級)

日時 4月27日(火)
①午前9時30分～10時15分
②午前10時30分～11時15分

内容 離乳食開始の時期や1回量、硬さなど基本の「き」の部分を学びます。

※予約制、少人数、短時間での教室となります。また、今回は託児を行いません。

詳細はお問い合わせください。
申込み・問合せ 健康増進課

☎274-8542

健康ライフ

高齢者肺炎球菌感染症予防接種

過去に肺炎球菌感染症の予防接種を接種したことがある人は対象外です。

対象

①令和4年3月31日までに満65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人

②接種日に60歳～65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能が障がいがあるものとして厚生労働省令に定められる人(障害者手帳1級相当の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいがある人)

※対象①の人が助成を受けることができず、機会は今年度のみです。4月上旬に予防票を郵送するので、確実に接種しましょう。

※対象②の人で接種を希望する人は、健康増進課へ障害者手帳もしくは医師の意見書を持参して予防票をお受け取りください。

接種期限 令和4年3月31日(木)まで

助成金額 5,000円

※対象者で生活保護受給者は無料で接種

することができまので、接種前に健康増進課で予防接種費免除券の交付を受けてください。交付を受けていない場合は無料になりませんのでご注意ください。

↓問合せ 健康増進課

☎274-8542

各種健診と希望調査

特定健診、人間ドック、がん検診などの各種健診の申し込みは、4月中旬に世帯へ郵送する「各種健診(人間ドック含む)ご案内と希望調査申込書」でお知らせします。

年齢や加入医療保険によって受けられる健診が異なりますので、内容を確認して4月30日(金)までに必ず返送してください。この希望調査票を返送しないと健診が受けられないのでご注意ください。

※希望調査票は、健診受診対象の世帯に郵送されます。

※「各種健診(人間ドック含む)ご案内と希望調査申込書」が届かない場合は、4月30日(金)までに必ずお問い合わせください。

▼子宮がん検診(頸部)希望者へ

今回の希望調査から、新たに「子宮がん検診(頸部)」を追加しました。希望する人には、6月に受診票を郵送します。

▼人間ドック受診希望者へ

希望者は、「各種健診(人間ドック含む)ご案内と希望調査申込書」を4月30日(金)までに返送するか、健康増進課、玉穂・豊富支所へ直接申し込みをください。

お知らせ

相談

募集

イベント・教室

がんばれ子育て

健康ライフ

充実ふくし

いきいき倶楽部

※締め切り以降の申し込みは一切受け付けできませんので、ご注意ください。

※人間ドックにおける子宮がん検診は公費助成対象外(有料)です。ただし、市で発行する「子宮がん検診(頸部)受診票」を使用し、指定医療機関(山梨県産婦人科医学会加入指定医療機関)で受診することができません。

▼子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券の配布について

がん検診受診率向上のため、個別の受診勧奨を行います。対象者には、5月頃に「がん検診無料クーポン券」を郵送しますので、早めに受診してください。

子宮頸がん検診
令和3年4月1日現在で20歳の女性

乳がん検診
令和3年4月1日現在で40歳の女性

※有効期限は令和4年1月末です。詳細は通知で確認してください。

↓問合せ 健康増進課

☎274-8542



軽自動車税(種別割)の
身体障がい者等減免手続き

昨年度減免の申請をした人には、4月上旬に軽自動車税に係る現況報告書(減免継続申請書)を郵送しますので、使用

状況などについて回答してください。

現況報告書の回答により、前年度の内容などに変更がないことが確認できた場合は減免継続となり、窓口での減免手続きは不要です。前年度の内容などに変更があった場合は改めて減免手続きが必要となります。なお、今年度新たに申請をする人は、窓口での減免手続きが必要となります。

※回答がない場合は、減免の継続は適用されません。変更の有無にかかわらず必ず回答してください。

↓問合せ 税務課 ☎274-8546

戦没者などのご遺族のみなさんへ
特別弔慰金が支給されます

戦没者などの死亡当時のご遺族で、令和2年4月1日において公務扶助料や遺族年金などを受け取らない場合に、左記の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

対象

- ① 弔慰金の受給権者
- ② 戦没者などの子
- ③ 戦没者などの父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
- ※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

- ④ 右記①から③以外の戦没者などの3親等内の親族(戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していること)

支給内容 額面25万円

(5年償還の記名国債)
請求期間 令和5年3月31日まで
請求窓口 福祉課

※請求書類は、4月1日から配布します。また、戸籍などの取得も4月1日以降にお願います。

↓問合せ 福祉課 ☎274-8544
山梨県国保援護課援護給担当 ☎223-1454

障がい者(児)に対する各種手当

▼特別児童扶養手当

身体または精神に中程度以上の永続する障がいがある20歳未満の児童を養育している父母などに支給されます。

対象となる障がい程度

概ね身体障害者手帳1〜3級程度、療育手帳A1〜B1程度の知的障がい、または同程度以上の精神障がいを有する人

手当月額 1級 5万2,500円
2級 3万4,970円

▼特別障害者手当

著しく重度の障がいの状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳以上の人に支給されます。

対象となる障がい程度

概ね身体障害者手帳1級程度の異なる障がい2つ以上ある人、最重度程度の知的障がい、または同程度以上の精神障がいを有する人

手当月額 2万7,350円

▼障害児福祉手当

重度の障がいの状態にあるため、日常

生活において常時介護を必要とする20歳未満の人に支給されます。

対象となる障がい程度

概ね身体障害者手帳1級程度、療育手帳A1〜2a程度の知的障がい、または同程度以上の精神障がいを有する人

手当月額 1万4,880円

※施設入所や所得制限などで手当が支給されない場合があります。詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 福祉課 ☎274-8544

いきいき倶楽部

まごころ学園 学生募集

高齢者の生涯学習を推進し、定期的な学習の機会を提供するとともに学生同士の親睦を図り、誰もが気軽に学べる場として、令和3年度「まごころ学園」を開校します。入会は随時受け付けていますので、みなさんのご参加をお待ちしています。

内容 月1回の学習会を開催します。日時などについては、毎月の広報でお知らせします。

※第1回は5月18日(火)に開校式と学習会を予定しています。

入学資格 市内在住の65歳以上の入

↓申込み・問合せ 生涯教育課

☎274-8522

手とて

「つながるひろがる支援の「輪」」



4月2日は自閉症啓発デー

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」と制定され、各国で自閉症について家庭や社会全体の理解が進むように意識啓発の取り組みが行われています。

日本では「世界自閉症啓発デー」および4月2日から8日までを「発達障害啓発週間」として名所旧跡を癒しや希望を表す色であるブルーにライトアップするなど、自閉症を含む発達障がいについての正しい理解の啓発に取り組む活動を行っています。

自閉症の人は病気ではなく脳の発達の仕方の違いから、感情を理解することなどが苦手であるため、はじめにしても誤解されることがあります。みなさんのご理解と温かな支援をお願いします。

↓問合せ 福祉課

☎274-8544



ダヴィンチ (da Vinci) を用いた肺がん手術について

山梨大学医学部附属病院 第二外科 准教授 松原寛知

ロボット支援手術では、手術用ロボットのダヴィンチ (da Vinci) を使います。ロボット手術と聞くと医師の代わりにロボットが手術を行うのではないかと思われる人もいるかもしれませんが、ダヴィンチは、医師が操作することで動くロボットです。まさに、医師を支援する役割を果たしています。さらにダヴィンチは、「胸腔鏡手術」の支援を行うことができます。「胸腔鏡手術」とは、従来の胸を開いて行う「開胸手術」と異なり、胸に数か所の小さな穴を開け、そこからカメラや手術を行うための道具を入れて行きます。開胸手術と比べると傷が小さく、入院期間も短いなどのメリットがあり、身体に優しい手術と考えられています。

肺がん治療において、この胸腔鏡手術は一般的となっています。平成30年4月から肺がんにおけるロボット手術が保険適応となり、全国的にもダヴィンチを使用した肺がん手術が増加してきています。山梨大学医学部附属病院でも平成30年から肺がんに対するダヴィンチ手術を開始し、現在では100例を超えています。安全に手術を行う事ができています。

た、ダヴィンチ手術の欠点として触覚がないとよく言われますが、術者はトレーニングを積み重ねる事で、視覚から入ってくる情報を頭の中で変換して、バーチャルな触覚で安全に手術を行っています。

ダヴィンチを用いたロボット支援手術のメリットとして、ロボット支援手術は通常の胸腔鏡手術に比べて、より正確で精密な動作が可能です。具体的には、より正確な切開や縫合が可能となり、神経損傷も少なく機能温存が期待できます。これらを可能にするのは、ダヴィンチの手となる道具に関節が何個もついているからです。角度を変えたり回転させたりすることで自由な方向から手術を行う事ができます。さらに、ダヴィンチの操縦席を覗いてみると、高画質で立体的な3Dハイビジョンシステムの画像が映し出され、あたかも自分が胸の中に入り込んだような感覚になります。

ダヴィンチはアメリカの会社が開発した手術ロボットですが、国産の手術ロボット「hinotori」も開発され臨床使用に向けて準備中です。さらに今は手術用ロボットの種類が増え、近い将来ロボット手術は身体に優しいというだけでなく、より難しい手術を安全に行う事できるようになると予想されます。山梨大学では、こうした新しい技術を積極的に取り入れて患者さんに還元していきたいと考えています。

企画 一般財団法人 里仁会

お知らせ

相談

募集

イベント・教室

がんばれ子育て

健康ライフ

充実ふくし

いきいき倶楽部

2月～

📷 時を超えた美しさ

～豊富郷土資料館～



昔ながらの並べ方で展示している雛も

江戸時代から昭和にかけて飾られていた、雛人形約170体が展示されています。「ひな人形展」が開催されています(4月4日(日)まで)。

展示されている雛人形の中には、今では貴重な甲州独自の雛人形「横沢びな」も飾られており、来場者は時代とともに移り変わる雛人形の歴史を興味深く見ていました。



雛人形の説明を熱心に聴いていました

あの日を忘れない…

～田富図書館～



各紙の新聞記事の切り抜きなども見られます

2011年3月11日に発生した東日本大震災から今年で10年を迎えました。

田富図書館では、震災当時の状況や復興の様子を記載した資料を紹介する特別展示を行いました。展示は、震災を風化させず改めて防災への意識を持ってもらうことなども目的にしています。

2月～3月



震災の恐ろしさを再認識しましょう

2/14(日)

世界に一つだけの癒しをつくる

～玉穂総合会館～



集中して石鹸をこねます

生涯教育講座の「メディカルアロマで肩こり腰痛解消オイル作り&抗菌こねこね石鹸作り」が開催されました。

参加者は講師から、アロマセラピーの成り立ちや実際にオイルの香りを嗅ぎ、含まれている成分とその効能についての説明を受けた後、香りや効能などを考えながら、自分に合ったオリジナル石鹸とアロマオイルを作りました。



量を間違えると香りが変わってしまうので慎重に…

離れていてもふれあうために

～中央市役所～



呼びかけに元気に答えます

ふれあいサロン中央の利用者が、リモート通信を使って朗読や紙芝居、手遊びなどを楽しみました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ボランティア団体を招いての活動を自粛していましたが、久しぶりに会う顔なじみのボランティア「はづき会」の人たちの呼びかけに利用者は嬉しそうに答えていました。

2/24(水)



次は直接会って、ふれあいたいですね

2/24 (水)

1年のがんばりをみんなに披露!

～市内公立保育園～



落ちないように慎重に綱渡り♪

市内公立保育園で「縄跳び会」が開催されました。玉穂保育園では、縄跳びを何回跳べるか園児たちが挑戦。1年間練習してきた成果を発揮しようと、跳ぶ前は緊張した表情の園児たちも精一杯跳んだ後はとても満足した様子でした。

その後は綱渡りゲームなどを行い、園児たちには先生から頑張ったご褒美として手裏剣がプレゼントされました。



全力でジャンプ!

6年生に贈るありがとうの会

～三村小学校～

3/2 (火)



6年生は決めポーズをして入場

卒業する6年生にお祝いと感謝の気持ちを伝える「ありがとうの会」が行われました。

会では、入場する6年生一人ひとりが将来の夢や小学校生活の思い出などを交えて紹介されました。また、在校生からのメッセージが寄せられた色紙が贈られ、6年生からはみんなで練習したダンスが披露されました。



6年生のダンスではポンポンで「三村小」の文字が!

3/3 (水)

桃の節句のお祝いに

～市内公立保育園～



飾られた雛人形に心奪われる園児たち

市内公立保育園で「ひな祭り会」が開催され、田富北保育園では園児たちが雛人形の前でひなまつりの歌を歌ったり、先生からひな祭りの由来などの話を聞きました。

園児たちは「きれいだね」とお褒めにうっとり。また、「ひし形のお餅おいしそう♪」などの感想も聞かれました。



ひな祭りの由来って知ってる?

きりん組さん卒園おめでとう!

～豊富保育園～

3/5 (金)



得意の跳び箱を披露!

4月から小学1年生になるきりん組の年長児とのお別れ会が行われました。会では、年長児が自分の得意なことを披露したり、縦割りごとのチームでゲームをして楽しい時間を過ごしました。

みんなの前で披露する姿や同じチームの在園児を気遣う姿に、年長児の成長を感じました。



チームみんなで手をつないで、ゴールを目指します



3/5 (金)

白熱の試合を制して

～中央市役所～



キャプテンが試合の様子を報告しました

「令和2年度山梨県小学校バレーボール新人大会」の女子の部において優勝した、玉穂バレーボールスポーツ少年団が田中市長に優勝の報告を行いました。

報告会では、優勝したときの喜びや、今後の目標などについて語ってくれました。

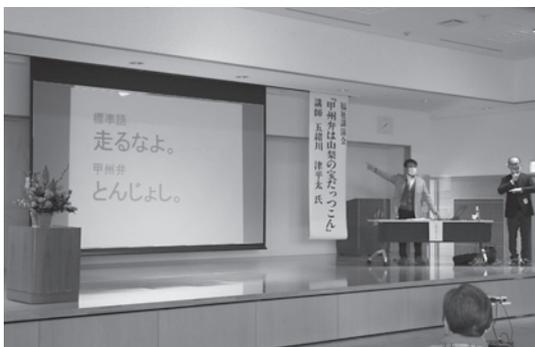


優勝おめでとうございます！

郷土の言葉の素晴らしさを知る

～玉穂総合会館～

3/7 (日)



甲州弁の楽しみ方を教えてもらいました

福祉の普及啓発を図る目的で中央市社会福祉大会が開催され、功労者に対する表彰と福祉講演会が行われました。

福祉講演会では「甲州弁は山梨の宝だっつこん」をテーマに、「キャン・ユウ・スピーク甲州弁？」の著者である五緒川津平太氏が甲州弁の魅力を語りました。



笑顔溢れる福祉大会になりました

3/7 (日)

景観と調和するため

～玉穂ふるさとふれあい広場～



大勢のボランティアが参加してくれました

市では景観まちづくり事業として、フェンスなどを景観配慮色へ塗り替えています。

この日は約40人の参加者が、玉穂ふるさとふれあい広場のフェンスをこげ茶色に塗り替えました。今後も景観に対する意識を高めてもらうため、ボランティアを募集して景観配慮色に塗り替えていく予定です。



景観に配慮した色をフェンスを塗ります

1年に1度だけの…

～永源寺～

3/7 (日)



指先から足元までの流れるような曲線が特徴です

下河東地区にある永源寺で初午・観音祭りが開催され、国指定重要文化財の「聖観世音菩薩立像」が公開されました。

この立像は、平安時代に造られた木造の観音像で、高さが約1mになります。この地域では「お観音さん」と親しまれ、毎年3月の第一日曜日のみ公開されます。参拝者は、普段見ることができない、貴重な聖観世音菩薩立像に手を合わせ、無病息災などを祈っていました。



心を込めてお祈りしました

3/11 (木)

📷 仲間とともに旅立つ日

～市内公立中学校～

市内公立中学校で卒業式が行われ、在校生や保護者に見守られながら両校合わせて273人の生徒が母校を巣立ちました。今回の式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場内の人数を少なくしたり、参列者にマスクやマウスシールドの着用を徹底してもらうなどの対策をしての開催となりました。

また、式では新型コロナウイルス感染症の影響で約3か月の間休校になったときの思いや保護者や恩師に対して感謝の気持ちが述べられました。



恩師との固い握手！



3年間の思い出で胸がいっぱいに…



厳かな雰囲気の中、卒業証書を受け取ります



未来へジャンプ！次のステージへ歩き出そう



ともに過ごした仲間へ、感謝の気持ちを伝えます

3/11 (木)

f 「ありがとうの星」を届けました

～山梨大学医学部附属病院～



児童から病院スタッフに感謝の気持ちを伝えました

新型コロナウイルス感染症対策で奮闘する医療従事者に感謝の気持ちを伝えようと、玉穂南小学校の児童が山梨大学医学部附属病院の病院スタッフにメッセージボードを届けました。ボードには、星形の紙に児童約130人分の「体に気をつけてください」「大変な中ありがとうございます」などの応援メッセージが書かれています。



ボードは病院に飾られるとのこと

f 身体の歪みを整える

～玉穂総合会館～



講師から正しい動きを教わりました

まごころ学園の学習会「背骨コンディショニング体操体験教室」が開催されました。学園の生徒は、講師から上半身と下半身をつなぐ仙骨のずれをタオルを使って矯正する体操などを学びました。

集まった26人の参加者にとって、長年酷使してきた自分の身体と向き合い、自宅で簡単にできるセルフケアを学ぶ良い機会になったようでした。

3/16 (火)



ベルトを使っっての体操も行われました

